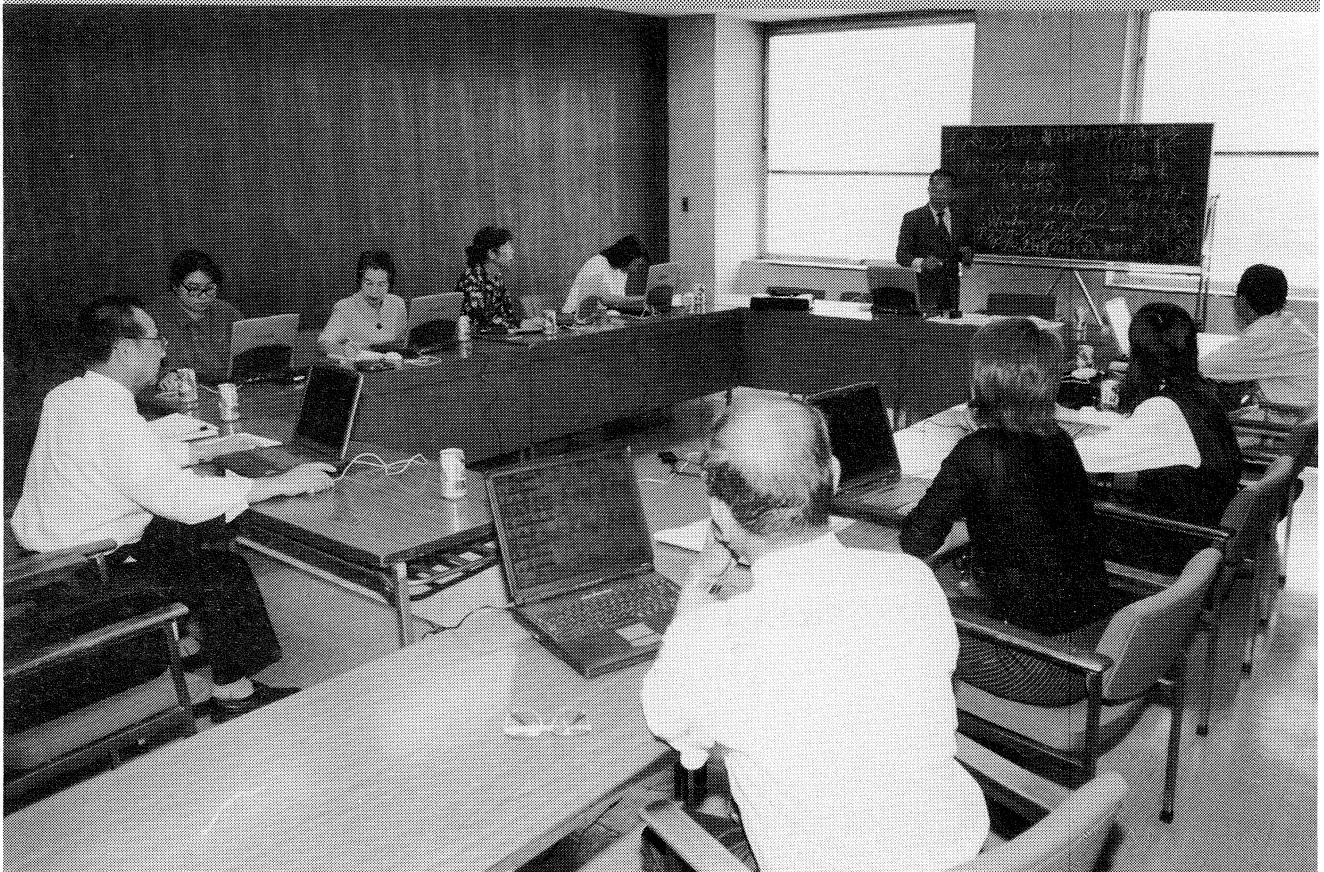


# 岐阜県の プラスチック

IT化時代に向けてパソコン研修事業を行なう  
7割の企業が5年以内に事業再構築・産業労働事情調査から  
情報化白書2001年版～IT社会の実現に向けて～から  
容器包装リサイクル法改正後の分別収集と再商品化実績  
11月27日、岐阜カンで工業組合主催の親睦ゴルフ大会開催  
事務局だより

工業組合が主催したパソコン研修



## I T化時代に向けパソコン研修行う

# 従業員の職業能力を開発促進 訓練事業は3回、延べ30人が参加

工業組合はI T（情報技術）化時代に対応する新しい組合事業「I T化に対応した職業能力開発事業」として『I T習得訓練』を実施した。訓練事業は、訓練会場の岐阜産業会館5階研修室に岐阜経済大学経営学部講師の赤木耀介氏を招き、9月3日を皮切りに3日間ずつ3回実施し、延べ30人が参加した。I Tの積極的活用は、事業の拡大や収益向上につなげたり、従業員の職業能力を開発促進するだけに、成果が大いに期待される。

### 初心者から 熟練者まで

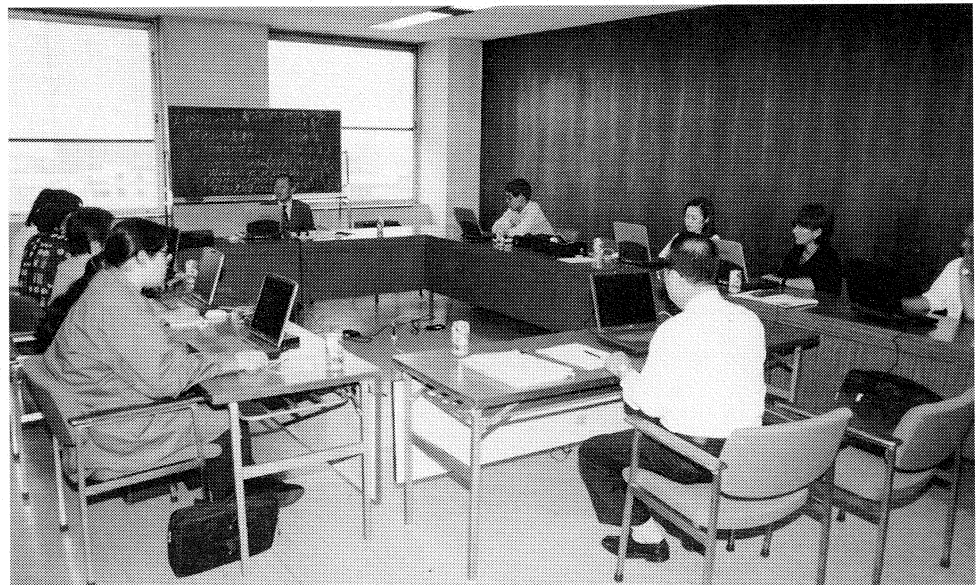
I T習得訓練事業は厚生労働省の助成事業で、雇用・能力開発機構岐阜センターから委託を受け、工業組合が新事業として実施した。

訓練対象者は組合員企業の社員、従業員で、パソコン操作の未経験者を含め、パソコン操作習得コースから情報通信関連短期コースまで幅広く行なった。

### カリキュラムは希望に応じて設定

訓練コースはパソコン操作習得コースを中心に①パソコン基礎②ワープロ基礎③表計算基礎——で、1コース10人を定員とし、3回に分けて実施、延べ30人にのぼった。

初めてパソコンに触れた受講者が多かったパソコン基礎コースでは「ハードウェア」「ソフト



パソコン操作から情報通信関連まで幅広く実施したI T習得訓練

ウェア」「アプリケーションプログラム」などと、パソコン用語の解説から始まった。この中で講師の赤木さんは「パソコンとは……電子符合化された仕事の手続を行なうもの」と分かりやすく説明、受講者をうなずかせていた。

習得訓練のカリキュラムは、応募者の希望とレベルに応じて設定したが、初歩的なパソコン知識からパソコン操作の基礎技能、表計算、インターネットの文書作成やメールの受発信、さらに希望により業務用アプリケーションソフトの活用まで、幅広く取り入れて実施した。

## 実施したカリキュラムの主な内容

なお、IT習得訓練で実施した3コースの主なカリキュラムは次のとおり。

〈パソコン基礎〉①パソコン各部の説明、パソコンの起動・終了方法②OSの役割③マウスの概要、クリック、ダブルクリック、ドラック④マウスの練習⑤アプリケーションの起動・終了⑥ウィンドウズの切り替え、サイズの変更、最大・最小化⑦キーボードの概要⑧文字の訂正⑨英数字・記号の入力⑩英数字タイピング練習⑪日本語入力の概要⑫変換モードの切り替え⑬ローマ字・かな入力⑭漢字変換、特殊変換⑮日本語タイピング練習——など。

〈ワープロ基礎〉①ワープロソフトの概要②

文字入力、書式設定、文字修飾③コピー、切り取り、貼り付け④印刷、ファイルの保存と読み込み⑤表の作成、罫線の設定、図の貼り付け⑥段組、縦書き編集⑦オートシェイプの利用⑧日本語変換ソフトのカスタマイズ⑨文書作成の基本⑩文書作成総合課題実習——など。

〈表計算基礎〉①表計算ソフトの基礎②行・列の概念③文字修飾、罫線④簡単な数式による計算方法、関数を使った計算⑤行・列の操作、切り取り、コピー、貼り付け⑥連続データ操作⑦印刷、ファイルの保存と読み込み⑧グラフ機能⑨図・グラフオブジェクトの操作⑩グラフの編集、複合グラフの使用法⑪データベース機能⑫見積書、営業報告書など表とグラフを用いた文書作成実習——など。

## 7割の企業が5年以内に事業を再構築

### 問題点は従業員の再教育・再訓練に

「今後、5年間に事業の再構築を予定する企業7割に達する」「それを行なう上での問題点は、従業員の再教育・再訓練」ということが、厚生労働省の平成12年度産業労働事情調査でわかった。この調査は常用労働者30人以上の民営企業4,500社を対象に「構造調整に対応した企業行動と、それにとまなう雇用など労働面の取り組み」について調査（回答率79.9%）したもので、異業種・異分野へ進出する際の労働面の課題としては「専門的知識を身に付けた人材の中途採用」を5割以上の企業があげ、専門的知識の重要性が浮き彫りにされた。

まず事業の再構築についてみると、平成12年8月までの過去5年間に事業再構築を実施した企業は78.4%で、前回平成6年調査に比べ、5.9%増加している。今後、5年以内に事業再構築を予定している企業は71.2%である。

再構築を必要とする理由は①顧客からの価格引下げ要求②国内製品、サービスの競争激化③市場の成熟化・需要の不振④従業員の高齢化——の順である。その問題点としては①労働者の再教育・再訓練②推進する人材の不足③取引先企業との関係——をあげている。

具体的な人材・労働力の調達・調整方法としては①労働者の能力開発・再訓練②配置転換③中途採用——としている。

過去5年間に異業種へ進出した企業は13.7%で、今後、5年以内に異業種へ進出予定する企業は8.1%。また、過去5年間に異分野へ進出した企業は8.7%、今後5年以内に異分野へ進出予定する企業は6.7%あった。異業種・異分野へ進出する際の問題点は①専門的知識を身に付けた人材の中途採用②研修等教育訓練の実施③トップの戦略策定能力強化——など。

# 着実に I T化進むが格差は大きい

## 活用へ明確な目的意識を持つこと

(財)日本情報処理開発協会は、このほど「情報化白書2001年版～ I T社会の実現に向けて～」をまとめ発刊した。わが国の情報化の動向を総合的に展望したもので、とくに今回は「中小企業の情報化」について1章を設けて中小企業を取り巻く環境の変化、I Tの進展状況などを分析している。次は中小企業における情報化の現状について。

### コンピュータ導入・利用は8.0%

中小企業は規模や業態がさまざまなことから、情報化の実態を一概に捉ええることは難しい。近年実施されてきた各種の中小企業の情報化に関する調査を総合すると、

①小規模企業を除けば中小企業の約80%が何らかの形でコンピュータを導入・利用しており、コンピュータ利用は主にパソコンを中心に進展している。

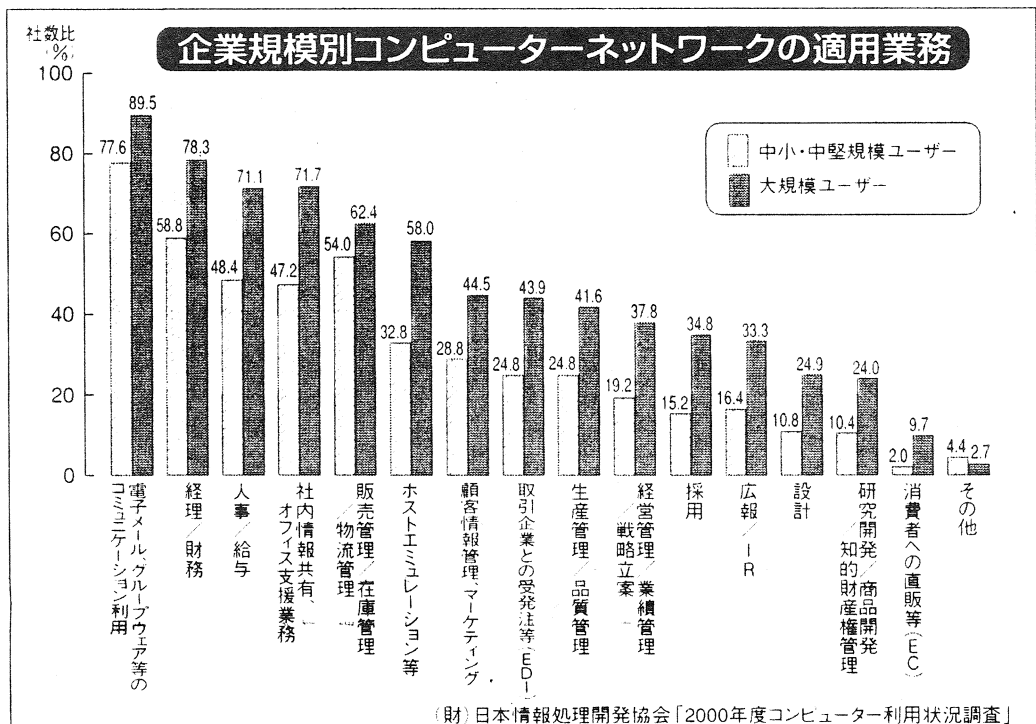
②小規模企業に関しては、業種による違いが大きく

て正確には把握できないが30～50%の企業にコンピュータが導入されている。

③インターネットの利用率につい

てもバラツキがみられるものの40～60%に浸透している——という。この結果からみれば中小企業の情報化は着実に進んでいるが活用レベルの進展度を示すものではない。

パソコンやインターネットを導入しても、これを業務や経営に活かさねば効果は上がらない。情報化が中小企業の経営や業績に貢献するには、この活用レベルを向上させる必要がある。情報処理開発協会が実施した2000年度のコンピュータ利用状況調査によると、中小企業の I T活用レベルが大企業に比べて格





差は大きい。(左下のグラフ)

「販売管理／在庫管理／物流管理」や「電子メール、グループウェア等のコミュニケーション利用」などの適用業務では、それほど格差はみられないものの、その他の業務利用では依然として大きな開きがある。

インターネットの利用でも、導入率が大企業の75.8%に対し、60.7%と、それほど遜色はみられないが、イントラネットの構築率となると、大企業の57.6%に対し31.3%と大きく落ち込んでいる。この結果から中小企業はITインフラの浸透はある程度進んだが、業務や経営に役立てるためにも今後、実務に結びつける努力が必要であろう。

また、ITの活用にあたっては明確な目的意識を持って取り組むことも必要である。

### まだ低いインターネットの利用

中小企業のインターネット利用についてはIBMが先進7カ国の小規模企業（従業員百

人未満）の利用実態調査がある。それによると、日本の小規模企業のインターネット利用率は27%で、7カ国中ではイタリアの19%に次いで二番目に低い。アメリカ・カナダは44%、ドイツ39%、イギリス37%と高い。

ただし日本は、インターネット利用企業のうち42%が自社サイトを利用してネット販売しており、この割合はドイツに次いで二番目である。

日本のネット販売の特徴としては、BtoBの比率が低い一方で、BtoCの割合は73%と最も高い。また、ネット活用の重要性に対する認識も、日本の企業は他の国に比べて約3倍の割合を示している。

しかしこの数年、製造業を中心としたインターネットによる取り引き、いわゆるBtoB取り引きが活発化している。さらに経営資源が限られる中小企業にとって、他の企業と連携し相互の経営資源を有効活用する「協業」が不可欠との認識が高まり、取り引き関係から協業関係に拡大する動きが出ている。インターネット等の協業しやすいインフラ環境が整ったことで、地域を越えた協業が容易になり、協業化が目立っている。Web上で企業PRや新規取引先の開拓は

難しくはない。

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2004年の全取引に占める割合(%)
世界	657.0	1233.6	2231.2	3979.7	6789.8	8.6
北米	509.3	908.6	1495.2	2339.0	3456.4	12.8
アメリカ	488.7	864.1	1411.3	2917.2	3189.0	13.3
カナダ	17.4	38.0	68.0	109.6	160.3	9.2
メキシコ	3.2	6.5	15.9	42.3	107.0	8.4
アジア・太平洋	53.7	117.2	286.6	724.2	1649.8	8.0
日本	31.9	64.4	146.8	363.6	880.3	8.4
オーストラリア	5.6	14.0	36.9	96.7	207.6	16.4
韓国	5.6	14.1	39.3	100.5	205.7	16.4
台湾	4.1	10.7	30.0	80.6	175.8	16.4
その他	6.5	14.0	60.6	130.5	197.1	2.7
西ヨーロッパ	87.4	194.8	422.1	853.3	1533.2	6.0
ドイツ	20.6	46.4	102.0	211.1	386.5	6.5
イギリス	17.2	38.5	83.2	165.6	288.8	7.1
フランス	9.9	22.1	49.1	104.8	206.4	5.0
イタリア	7.2	15.6	33.8	71.4	142.4	4.3
オランダ	6.5	14.4	30.7	59.5	98.3	9.2
その他	25.9	57.7	123.4	240.8	410.8	6.0
南米	3.6	6.8	13.7	31.8	81.8	2.4
その他	3.2	6.2	13.5	31.5	68.6	2.4

(注) 1.端数は切り捨てているため合計は一致しない 2.1ドル=109.42円(2000年) <資料> Forrester Research

平成12年度分別収集  
及び再商品化の実績

# 収集・再商品化とも着実に増加

環境省の廃棄物・リサイクル対策部は「平成12年度容器包装リサイクル法に基づく市町村の分別収集及び再商品化の実績」をまとめた。

実施状況からみると、全国市町村の分別収集計画が平成12年度から新たなものとなったことから、分別収集に取り組む市町村数は大幅に増加（ペットボトルが2,340市町村、プラスチック製容器包装が881市町村。うち岐阜県はペットボトルが90市町村、プラスチック製容器包装が31市町村）し、これに伴い分別収集量及び再商品化量は前年度に比べ着実に増加している。

## ペットボトルの収集量は1.7倍に

とくにペットボトルの分別収集量は前年度比で約1.7倍（12万4,873トン、うち岐阜県は3,007トン）と大幅に伸びた。厳密には生産量から分別収集量を差し引いた数量が即廃棄量を表すものではないが、両者の差をもって廃棄量の動向を推し測るならば、ペットボトルの生産量の伸びが鈍化傾向にある中、市町村の分別収集体制が着実に進んだことにより、両者の差が前年度比で減少に転じた。ペットボトル分別収集後の再商品化量は、全国で11万7,877トン（うち岐阜県は2,593トン）であった。

紙製容器包装、プラスチック製容器包装及び段ボールは、平成12年4月から新たに対象品目として追加されたが、段ボールを除いては制度施行初年度であることもあり、分別収集の実績は計画の約4割にとどまった。

とくにプラスチック製容器包装は、全国の年間分別収集計画量23万9,174トン（岐阜県は4,515トン）に対し10万810トン（うち岐阜県は260トン）にとどまった。また再商品化量は7万7,568トン（うち岐阜県は217トン）にとどまった。

平成13年度は、容器包装リサイクル法に基づく分別収集を行なう市町村が引き続き増加していることもあり、全体の分別収集量はさらに増加する見通し。

ペットボトルに関しては、本年5月の再商品化計画等が改正され、新たにモノマー化によりペットボトルなどのポリエステル製品の原料を得る方法が追加された。この再商品化方法の追加により、分別収集されたものが確実に再商品化されることが期待される。

紙製容器包装及びプラスチック製容器包装に関しては、平成13年4月から識別表示が義務付けられたこと等を踏まえ、市町村における分別収集計画に沿った分別収集の実施が望まれる。

ポリエチレン

**スミカセン**®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

**エバテート**®

ポリプロピレン

**住友ノーブレン**®

ポリスチレン樹脂

**エスプライト**

塩化ビニル樹脂

**スミリット**®

メタアクリルシート

**スミペックス**®

メタアクリル樹脂

**スミペックス-B**®

高密度ポリエチレン

**スミカセンハード**

熱可塑性エラストマー

**住友TPE**

合成ゴムSBR

**住友SBR**

合成ゴムEPR

**エスプレン**®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

**スミグラフト**®



# 住友化学工業株式会社

名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

# 岐阜カンでゴルフ大会

「今年で9回目、11月27日に開催」

工業組合主催による恒例の「理事長杯争奪組合員等健康づくり・親睦ゴルフ大会」は、11月27日（火）に開催することになった。福利厚生事業の一環として組合員と賛助会員が参加して開くもので、今年で第9回目となる。

大会の会場は各務原市蘇原北山町にある岐阜カンツリー倶楽部で、当日午前7時30分に集合同午前8時30分にアウトコースからスタートする予定でいる。

参加者は現在募集中で、5パーティー、20人が見込まれる。競技はダブルペリア方式で、優勝者には理事長杯（持ち回り）と賞品、準優勝及び3位、4位、5位までと、とび賞には賞品さらにベスグロ、ニアピン、ロンゲストにも賞品が贈られる。

## 最低賃金は日額で5,337円に改定

岐阜労働局は、岐阜県内で働くすべての労働者に適用される「岐阜県最低賃金」を10月1日から改定した。新しい最低賃金は、

日額で5,337（現行5,302円）

時間額では668円（現行663円）



「高年齢者雇用」の促進を呼びかけるポスター

この最低賃金は臨時、パートタイマー、アルバイトといった雇用形態に関係なく、すべての労働者に適用される。また、最低賃金の対象となる賃金は通常の所定内賃金に限られ、ボーナスなどの臨時の賃金、休日・時間外などの割増賃金や精皆勤手当、通勤手当（交通費）、家族手当は対象にはならない。

なお、最低賃金に反する労働契約は無効とされ、最低賃金額と同額の定めとしたものとみなされる。

## 難燃効果を併せ持つ新補強剤

製品技術研究所と河合石灰が開発

岐阜県製品技術研究所と河合石灰工業(株)はプラスチックに混ぜる新タイプの補強剤「針状ペーマイト」をこのほど共同開発した。新補強剤



は、難燃効果を併せもった補強効果の高い添加剤で、自動車のバンパーなどの成形品に利用が見込まれる。針状ペーマイトは、水酸化アルミニウムを高温で化学反応させて生成した針状の結晶。結晶の長さは8ミクロン、他の補強剤に比べて10倍ほど長いために補強効果は高く、表面には燃焼に強い膜を持っている。

添加したプラスチックは、使用後に溶かしても難燃効果は持続する。このためリサイクルしやすい特徴も併せ持っている。製造コストは従来の半分以上で、来年には市販したいという。

## 労働施策アドバイザーを無料派遣

岐阜県中小企業集団連合会（岐阜県庁労働雇用課内）は、活力ある職場づくりを応援するため『中小企業労働施策アドバイザー』を無料派遣している。

「活力ある職場にしたいが、改善点がわからない」「時代にマッチした就業規則を導入したい」「賃金制度を見直したい」「福利厚生面を充実したい」など、人事・労務管理の改善で困っている中小企業経営者の要望に応じてアドバイザーを派遣するもの。

派遣される労働施策アドバイザーは、労働・社会保険関係の法令に精通している社会保険労務士が担当する。その業務内容は①モラルサーベイ（アンケートにより社員の意識を調べ改善計画を立案する）に関する啓蒙、調査の実施診断、指導②各種の雇用安定施策、労務管理、福利厚生対策、職業能力開発に関する指導——などを行なう。

派遣希望は同連合会（TEL058-271-6877）か、各地にある農林商工事務所まで。

## 受講生募集・中小企業大学瀬戸校

中小企業大学校瀬戸校（瀬戸市川平町79）は『これからの技術戦略とその策定方法』をテーマに開催する研修コースの受講生を募集している。日程は前期が11月28日から3日間、後期が1月17日から2日間で、講師は愛知工業大学の野村重信教授、フューチャーマップ総合研究所の下川信夫所長ら。内容は製造業が勝ち抜き成長を続けるため自社の現有技術力を把握し、成長・現状打破へのヒントをつかんでいく。

対象は経営者、工場長、管理者で、受講料は36,000円。希望は瀬戸校研修課まで。

なお、平成14年1～3月の研修コースとして①経営者の教養講座・2…1月19日から2日間②中小企業の実践的雇用セミナー…2月13日から3日間③全社革新活動のすすめ…2月18日から5日間④パソコンによる工場改善のすすめ方…2月25日から5日間⑤これからの時代のマーケティング戦略…3月4日から5日間⑥若手幹部の経営能力開発…3月11日から5日間。受講希望は瀬戸校研修課（FAX0561-48-2224）まで。

## ベンチャーフォーラム・出会いの場

11月16日に岐阜メモリアルセンターで開催

雇用・能力開発機構岐阜センター、岐阜県研究開発財団、岐阜県ベンチャーサポートクラブは「ビジネスドリーム21」をテーマに11月16日（金）に岐阜メモリアルセンターので愛ドームで『ベンチャーフォーラム・出会いの場』を開催する。

で愛ドームを活用して、企業と企業、企業と人材の出会いの場を設けるもので、参加費用は無料とし、広く参加を呼びかけている。

当日は開会式を午前10時から行なった後、

「日本経済と中小企業の動向について」の講演がある。講師は（株）三和総合研究所特別顧問の原田和明氏で、混沌とする経済環境の中での中小企業経営のあり方について話してもらう。

午後は「ビジネスマッチング」と「人材マッチング」に分けて、出会いの場が設けられる。人材マッチングには県内の有力企業82社が参加し、訪れた人材と面接したり、各種の資料や情報を提供する。また、会場の一部ではベンチャー企業42社が事業内容を個別展示する。



## 事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

### □企業の経営革新をテーマに講演会□

11月は『講演会シーズン』です。最初に紹介するのは日本プラントメンテナンス協会の主催で11月20日（火）午後1時30分から県民ふれあい会館で開催される経営者向けの講演会です。テーマは「TPMによる中小企業の経営革新」で、TPMコンサルタントの嶋田久仁夫さん。TPMとは全社的生産保全の略で、講演後、事例発表や相談会も準備されています。（無料）

### □作家の椎名誠さん各務原市で講演□

県中小企業団体中央会と青年中央会は、11月18日（日）午後1時30分から各務原市蘇原にある各務原市民会館で、作家の椎名誠さんを招いて青年部講習会を開催します。

講演テーマは「世界から見た日本文化」で、

執筆活動の合間を縫って世界各地を回って感じた日本文化のあり方を話されます。（無料）

### □活力ある職場づくり推進大会開く□

県中小企業集団連合会は、11月7日（水）午後2時から県民ふれあい会館で「活力ある職場づくり推進大会」を開催します。内容は労務改善団体等の表彰式の後、(有)ライフビジョン代表の奥井禮喜さんの講演「元気な職業生涯への提案」を聞きます。（無料）

## 岐阜県のプラスチック 2001年 第161号

平成13年10月15日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号  
(岐阜産業会館4階)

電話 (058) 272-7173

FAX (058) 276-1525

## 岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 高坂 貞夫

# 創世ポリケム・パワー

質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニー



三菱化学と東燃化学との創造的な出会いから生まれたポリケムは、平成8年9月、質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニーをめざスタートしました。ポリオレフィン樹脂のスペシャリストとして、国内では最大、世界でも有数の規模を誇るポリケムは、四日市・川崎・水島の3技術センターのそれぞれの特長を活かし、多種・多様で高品質のポリケム・バリューをお届けしてまいります。

技術と信頼の証 **ノバテック**  
NOVATEC

NOVAは「新星」。  
ポリケムは、常に先進の技術革新に取り組み、最新・最良の品質のポリオレフィン樹脂「ノバテック (NOVATEC)」をお届けします。

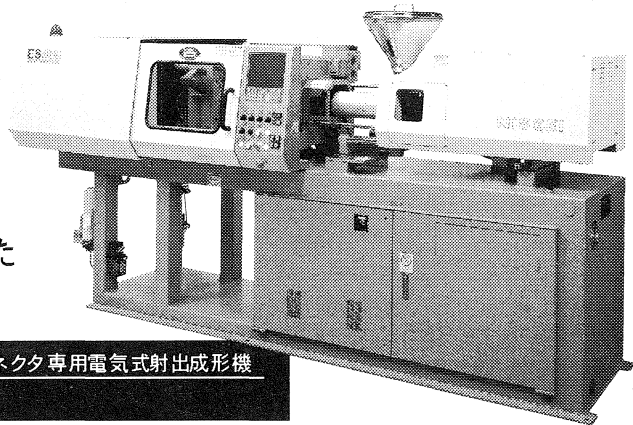
高密度ポリエチレン	ノバテックHD
低密度ポリエチレン	ノバテックLD
直鎖状低密度ポリエチレン	ノバテックLL
直鎖状低密度ポリエチレン	ノバテックC6
エチレン-酢酸ビニル共重合樹脂	ノバテックEVA
ポリプロピレン	ノバテックPP

**日本ポリケム株式会社**

東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル 千100  
TEL 03-3287-8010 FAX 03-3287-8040

# 先進の高機能 NISSEIの 射出成形機

世界に先駆けて「電気式射出成形機」を開発した  
NISSEIのエレクトロテクノロジー。



狭ピッチコネクタ専用電気式射出成形機

NISSEIは、  
射出成形機・金型・金型製作ソフト・  
成形支援システムの総合技術力で  
お応えします。

射出成形機・金型・金型製作ソフト・成形支援システム

# NISSEI®

日精樹脂工業株式会社

■名古屋営業所・テクニカルセンター／〒485-0039愛知県小牧市外堀2-167 ☎(0568)75-9555(代)

■岡崎出張所／〒444-0858愛知県岡崎市上六名4-1-8三朝ビル1F ☎(0564)52-1430

■三重出張所／〒514-0824三重県津市神戸横田203-4 ☎(059)224-0716

■本社・工場・技術研究所／〒389-0693長野県坂城町南条2110 ☎(0268)81-1050(営業部)

●http://www.nisseijushi.co.jp

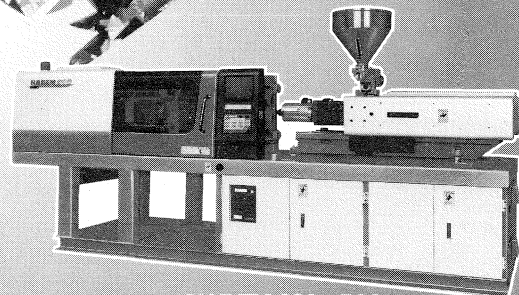
# 殻を破った!

## 直圧式電動射出成形機

### NADEMシリーズ

直圧式型締機構とダイレクト駆動で  
「電動」がさらにレベルアップ。

- 画期的な直圧式型締機構。  
(特許出願中)
- ACサーボモータによるダイレクト駆動で応答性の極限值を達成。
- 特殊装置による背圧制御で、  
低圧域の精度を高め、ロードセル  
の長寿命化を実現。(特許出願中)
- コントローラは高応答、高操作性  
を追求して開発した、専用の「VISTAC-α」を搭載。



NADEM 800-DM  
(型締力800 kN)オプション装着機



株式会社 名機製作所  
http://www.meiki-ss.co.jp

本社・工場 〒474-8666 愛知県大府市北埜町大根2 ☎(0562)48-2111(代)  
中部支店 〒474-8666 愛知県大府市北埜町大根2 ☎(0562)47-2391(代)  
岐阜出張所 〒501-6001 岐阜県羽島郡岐南町上印食8-104 ☎(058)247-2674(代)

# 化学の、もっと大きな可能性へ。

私たちがめざすのは、新しい時代の化学会社。

よりグローバルに、よりダイナミックに、もっと大きな可能性を求めて、

三菱化学は世界の期待に応えます。

## 三菱化学

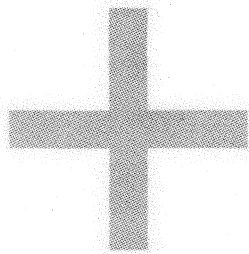
三菱化学株式会社 東京都千代田区丸の内2-5-2 千100(三菱ビルディング) Telephone:03-3283-6274(ダイヤルイン)

# ShinEtsu

## 信越シリコーン

# またひとつ、新機能。

[プラスアルファ]



### ヒラメキを糧に新たな機能をプラス

### 信越シリコーン

「こんな素材があったらいいのに!」「こんな機能をプラスできれば!」…そんないくつものヒラメキに会い、信越シリコーンはこれまでとは違う個性を持つ、新しい機能を付与した高機能シリコーン製品を開発してきました。これからも、さまざまなご要望にお応えし、お客様の製品に+αの付加価値をつけるシリコーンを提供してまいります。

【新しい機能で製品に付加価値をプラスするシリコーン】

#### ■ 樹脂改質用シリコーン

オイル、パウダー、シランカップリング剤、レジンなど。樹脂に潤滑性・耐摩耗性、耐衝撃性・難燃性・成形性などの付与に

\*取り扱いが容易で分散性に優れたシリコーンマスターバレットもあります。

#### ■ シリコーン離型剤

オイル、ペースト、エマルジョン、スプレーなど。

離型性はもちろん、つや出し、表面保護、潤滑性向上などに

#### ■ シランカップリング剤

合成樹脂、塗料、接着剤などの機能向上に

#### ■ シラン

セラミックスの合成、無機物質の表面改質、樹脂改質などに

## 信越化学工業株式会社

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-27-23 名古屋三井ビル東館  
名古屋支店 シリコーン部 (052) 581-6515

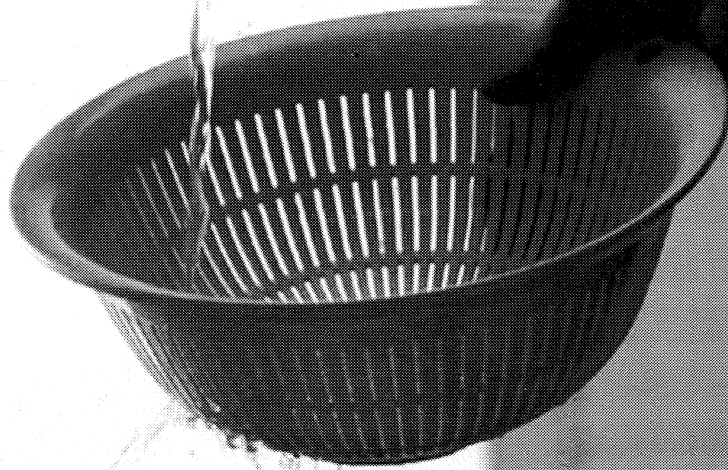


くらしのこだわり...

HOME &  
HOME

-RISU BASIC-

リズ  
CROISSANT®



## より洗いやすく、より快適に。

キッチンウエアはいつも清潔にしておきたい。

そんな要望にお応えして、リズは「より洗いやすい」形状と素材を開発しました。

### キッチンウエア 3つの Point

ポイント  
2

#### 洗い易いかたち

余分な凹凸を無くし、洗浄がラクラク

ポイント  
1

#### 汚れ防止加工

台所の汚れが付きにくく落ちやすい  
特殊加工の素材を使用しています

ポイント  
3

#### 抗菌 めめり防止加工

半永久効果持続、無機系抗菌剤だから安心

リズ株式会社

岐阜プラスチック工業株式会社

岐阜プラスチックグループ

●本社：岐阜市神田町9丁目25番地  
TEL：<058>265-2233

●リズパック株式会社 ●リズエンジニアリング株式会社  
●リズ株式会社  
●リズ興業株式会社